

スポーツウエルネス学研究科入学者受入れの方針

(アドミッション・ポリシー)

■博士課程前期課程

本課程では、スポーツウエルネス学における基礎的な研究の理解により、人間の可能性の追求と誰もが快適で活気に満ちたウエルネス社会の実現に積極的に貢献する高度な専門性を有する人材を養成することを目的としている。したがって、本課程のアドミッション・ポリシー（受け入れの方針）としては、以下の資質・能力を求める。

- ・スポーツウエルネス学に関わる学問の基礎的知識と国内外の文献を理解する能力を身に付けている。
- ・高度なウエルネス社会の実現に向けた諸課題を抽出し、課題解決にむけた具体的な計画とその意義を説明できる。
- ・批判的精神（真理を検証する態度）と鋭利な問題意識をもってスポーツウエルネス学の諸分野を多角的に研究する意欲がある。

■博士課程後期課程

本課程では、博士課程前期課程で取得したスポーツウエルネス学の高い専門能力と外国語文献の活用能力の上に、スポーツウエルネス学の分野において科学的論理性、倫理性、高度な専門性、独創性と自立性を伴った研究を実践できる人材の養成を目的としている。したがって、本課程のアドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針）としては、以下の資質・能力を求める。

- ・スポーツウエルネス学に関わる研究の専門的な理論、基礎的研究能力と国内外の文献を概観する能力を身に付けている。
- ・高度なウエルネス社会の実現に向けた諸課題を的確に抽出し、課題解決にむけた独自性のある問いを立てて仮説を導出し、それを実験、または質的あるいは量的な調査から適切に検証する道筋を説明できる。
- ・高い研究倫理観を伴い、批判的精神（真理を検証する態度）と鋭利な問題意識をもってスポーツウエルネス学の諸分野の課題を、多様な視点から俯瞰的に捉え、主体的に研究し、総合的・学際的なアプローチを用いて新たな研究領域を切り開こうとする意欲がある。